

きっかけは タイ vol.26

タイから繋がるライフストーリー



スクムビット・ソイ26
にあった音成デンタルクリニック

タイで歯科医院を10年

—— バンコクのデンタルクリニックの歯科医師として音成先生をご存知の方も多いと思いますが、現在は温泉旅館の経営者です。

熊本県阿蘇の黒川温泉で奥の湯という旅館を営んでいました。僕は三代目です。医者だった祖父が50年ほど前に黒川に温泉付きの療養所を作ったのが始まりで、祖父が亡くなり、やはり医者であった父が後を継ぎ、今のような旅館になりました。僕はこの黒川温泉のある南小国町で生まれ育ち、医大を卒業した後には大学の講師や歯科医師として首都圏で勤務していました。

タイにはなぜ？

そろそろ開業しようかと考えた始めた当時、日本にはコンビニの倍くらい歯科診療所があり、開

音成貴道さん ◆

黒川温泉旅館奥の湯 役員
黒川温泉観光旅館協同組合 代表理事

日系歯科医院の

音成先生、故郷の

温泉旅館から

地方創生に挑む。

業しても利益を上げ続けていくのがなかなか難しい状況でした。ならば海外でと調べたら、在留邦人が一番多いのがアメリカ、次いで中国、その次がタイでした。アメリカは食事が耐え切れないさそうだったし、中国は当時日中関係が悪かった。タイは学生時代に来たことがあって、御飯も大丈夫でした。

日本では最低5〜6000万円かかる開業資金も、タイではほぼ3分の1。日本で開業しても潰れるかもしれない。タイでやってもうまくいかないかもしれない。ならば競争相手も資金の負担も少ない場所のほうが良いと、思い切ってタイでやることにしました。

海外です。不安では？

僕はそういうタイプではありませんでした。最初の計画が全



上：阿蘇の大自然に包まれた黒川温泉 左：旅館 奥の湯 右：建設中の商業施設Au Kurokawa (アウクロカワ)

然だめなら無理だと思いましたが、状況に応じて修正しながら進めていける計画があれば、あとは努力をすればなんとかなると考えました。

大変だったことは？

通訳です。開業する時に通訳を雇ったのですが、1週間くらいで急に辞めてしまった。タイ人の歯医者とは英語で会話ができれば、ローカルスタッフはタイ語でないと無理。もう1回雇うか、それとも勉強して自分がタイ語をしゃべれるようになるか。僕はタイ語を頑張るほうを選び、必死でやりました。その時が一番大変でした。

10年間経営したクリニックをやめたのは？

親が年を取ってきて、そろそろ旅館を継いでくれないかと言われまして、近くに住んでいな

いと何かあった時に何もできないです。ちやうどその頃子どもができて、どう育てていくかを考えたこともきっかけになりました。それに僕は都会があまり好きではなくて、いつか田舎に帰りたいとずっと思っていたのです。

—— やめることに未練は？

なかったです。様々な症状の患者さんが来院されますが、10年やるとだいたい一通りの病気に遭遇し、その治療を毎日こなしていく。今のほうが日々新しい仕事に取り組みます。



営時代にスタッフと

奥の湯 <https://www.okunoyu.com/>

黒川温泉公式サイト <https://www.kurokawaonsen.or.jp/>

Q あなたにとってタイとは？

日本の地方の 魅力を再確認 した場所



奥の湯のスタッフと音成さん（前列左から2人目）

——歯科医としての仕事は？

何もしていません。自分の子どもの歯を磨いてあげるくらいです（笑）。すっかり医療とは離れていますが、バンコク時代の患者さんが旅館に来てくれることがあってうれしいです。

人手不足対策、再生エネルギー

——黒川温泉の特色は？

基本何もなく、旅館しかないところです。「黒川温泉一旅館」と言われて、旅館は部屋で、旅館を繋ぐ道は廊下、黒川一つで一つの旅館という意味なんです。阿蘇の大自然と上質な里山に囲まれて、地域一丸となってお客様をお迎えするというコンセプトは昔からで、それが30〜40年ずっと続いています。

——黒川温泉観光旅館協同組合の代表理事としても活動されています。

組合長の仕事には町おこしとか地方創生が含まれていて、終わりのない仕事でやるのが盛りだくさんです。

——今後は？

自分でやっているプロジェクトなのですが、今、商業施設を建設しています。8軒のレストランをテナントとして入れ、夕食を旅館では出さずに、そちらで食事してもらおうという計画です。

——なぜ夕食を外で？

人手不足対策です。日本中で人手不足と言われている田舎は特に顕著です。サービス業が最も人気がなく、旅館業はまったく



音成デンタルクリニック経

人手が足りていません。仕事の中で大きなウェイトをしめるのが食事の提供で、朝御飯の準備から晩御飯の片づけまでやると朝7時から夜9時までになり、労働時間が長すぎるので昼に3〜4時間の休憩が入る。それで帳尻を合わせているのが旅館の働き方です。今の世の中に全く合っていない。朝夕の食事のどちらかをやめると8時間労働が可能になり、従業員も今の半分以上でやっていきます。

黒川の旅館全館で夕食を外で食べてもらうようにすると、レストランは集客できますからリスクが軽減される。そのような仕組みを考えて、実現するための商業施設を作っているのです。もう一つは再生可能エネルギーです。この地域なら、水力、風力、それに温度差発電：熱いお湯と普通の水の温度差を利用して発電する発電方法があります。食べ物には山に行けばあるので、電気がある程度自給できれば、他の地域に頼らなくても生きていける。黒川は自然が魅力で、環境を大事にしています。それを伝えるためにも再生可能エネルギーは進めたいし、町おこしの事業になると考えています。

——ありがとうございます。

過去から 未来の ODA

日本の政府開発援助

ODAが始動して

今年で70周年。

タイに暮らす私たちは

ODAの活動を



ODAとは？

ODAとはOfficial Development Assistanceの略で、日本語では「政府開発援助」。開発途上国の経済や社会の発展や民生の安定などのために行われる政府や政府の実施機関が提供する資金や技術協力のことです。JICAはその大半の実施を担っています。

開発援助は何のために？

ご存知の方は多くないかもしれませんが、日本は国際社会からの援助を受け、経済・社会を発展させた時期があります。

日本は、戦後、海外から原材料を輸入・加工し、輸出するということで経済発展してきましたが、その過程で、新幹線、名神高速、黒四ダムなどの建設資金のため世界銀行からの援助を受けました。国際社会が安定するということは、それを構成する一つ一つの国の政治・経済の安定がとても大事で、日本も、現在の開発途上国と同様に国際社会の恩恵も受けて成長してきたと言えます。

また日本の食糧自給率は現在4割を切る状況であり、大半を海外からの輸入に依存しています。最近ではウクライナにおける紛争の影響で、世界的に小麦が不足するという事態が生じていましたが、国際社会の安定はこのような観点からも重要ですね。

ODAというのは、地域の安定のために一定の役割を果たしている



JICA(独立行政法人国際協力機構)タイ事務所 所長

鈴木和哉氏

ると思います。途上国の経済・社会が安定するための協力というのは、援助する側の日本にとっても大切なことです。

ODAの始まりは？

1954年に農業、畜産、水産分野のタイ政府技術者が研修員として来日したことからタイに対するODAは始まりました。1954年というのは、バンコク商工会議所、JETROなどの事務所も設立された年でもあり、また、当地に本部を置くESCAP(アジア太平洋経済社会委員会)に日本が加盟した年。1956年の国連への加盟に先立ち、戦後日本が国際社会に復帰していく意思を行動として内外に示した年でもありました。それから70年。タイにいるからこそ活動の成果を具体的に目にする機会を持つことができます。

タイでの活動は？

保健分野、教育分野、農業分野などをはじめとして、様々な分野の協力を行ってきました。

皆さんもご存知のものの一つとしては、東部臨海開発があります。レムチャパン港、マプタブツ

具体的に眼で見る機会に
恵まれています。

これを機に、

ODAの基本のキと

未来への潮流について

JICAタイ事務所の

鈴木所長にうかがいました。



(上) MRT レッドライン 写真/SRT (中) スワン
ナプーム国際空港 写真提供: 久野真一/JICA
(下) 日本で農業研修を受けるタイ人研修員
1989年 写真提供/JICA



プミボン橋 写真提供/JICA

す。アイコンサイアムなど、最近注目されるチャオプラヤー川沿いですが、バンコク周辺には20の橋が架かっています。そのうちの14橋は建設および補修などの整備に日本の円借款等が活用されています。日本のゼネコンの皆さんの技術力が発揮された美しい橋が多く、チャオプラヤー川を船で行き来する際にはそのあたりにも注目していただけたらと思います。

スワンナプーム国際空港やMRT（ブルーライン、パープルライン）の建設にも円借款が活用されています。

イコールパートナーとして

ODAというインフラ整備に目が及がりますが、タイにおいては技術協力やJICA海外協力隊派遣なども多く行っています。

現在、力を入れている協力は、バンコク首都圏の大気汚染対策、渋滞対策、都市内湛水対策です。天然資源環境省、運輸省やバンコク都庁（BMA）などのタイ政府関係機関や日本の研究者・技術者と共に取り組んでいます。また、日本よりも早いスピードで高齢化が進むタイ社会において高齢化対策支援なども力を入れています。タイ国内にとどまらない国境を越える課題への取り組みとしては、メコン地域の人身取引対策をタイ政府や米豪などと共に取り組んでいます。

タイは発展すると共に直面する問題が日本と似てきました。イコ

ールパートナーという言葉は20年以上前から使われてきましたが、これからはさらにお互いに学び合う関係になっていくことでしょう。

これからのあり方

最近注目を集めているのが日本の教育制度「高専（高等専門学校）」を導入した学校です。中学卒業後に5年間、タイ産業界が必要とする高度な知識や技術を身につけることを目的とした教育システムで、就職にも有利と人気があります。タイ政府は開校にあたり、円借款を利用したのですが、施設や建物はタイが自前で建設し、借りの資金は学生たちの奨学金や日本留学の資金に充てています。

過去に支援した施設にも興味深い変遷を遂げた例があります。初期にODAで建設されたカセサート大学の農業普及研修施設は、当初はタイの人たちが日本から学ぶ場所でした。しかし30年ほど前からタイ側がホストとなり、その施設で周辺諸国やアフリカ諸国の人たちに米の増産などの研修を行っています。タイが力をつけることによって施設はまた新たに活かされている、そういうケースです。

ODA対象国を卒業したらイコールパートナーになっていく。より不安定化している世界のなかで、それは「安定」や「復興」を必要とする地域や国々を支え希望にもなり、これからのODAのあり方を示唆しているのではないのでしょうか。

活動報告

同好会、サークル、その他
日本人会の活動を写真で紹介



4年ぶりにもちつき大会を開催。初めての屋内での開催となりました。屋外ではサイアム高島屋のご協力により食べ物などの販売がありました。

【企画推進部】
春のもちつき大会
日時：3月3日(日)
場所：日本人会別館
参加者：延べ400名

【文化部】将棋同好会
日本人会春季将棋大会
日時：3月3日(日)
場所：日本人会本館
参加者：17名



恒例の半年に一度の将棋大会です。熱戦が繰り広げられ、上位入賞者はメダルと賞品が授与されました。



【運動部】バスケットボール同好会
2024年度NKPJ部内大会
日時：3月3日(月)
場所：B-pro Basketball Onnut 17
参加者：53名

やるからには全力でガムシャラにというNKPJらしく、どのチームも楽しんでいました。最年長60歳、最年少23歳と老若男女を問わず、楽しく交流することができました。

【企画推進部】
タイ語基礎クラス・日常会話編 ※
日時：3月5日(火)～26日(火)
参加者：10名

お買い物やレストランなど、日常ですぐに役に立つタイ語を中心にレッスンを行いました。



「サビのみ」でもかっこよく踊れるようになることを目標にレッスンをし、最終日の撮影会では、見事成果を発揮し、かっこよくキメていただきました！



【教育部】
2024年度 第1回英検一次試験
日時：6月1日(土)、2日(日)
会場：日本人会本館
受験者数：228名



2024年度 第1回英検二次試験
日時：7月7日(日)
会場：日本人会本館
受験者数：149名

今回もたくさんの方々がバンコクで英検にチャレンジしました。

【企画推進部】
アイドルダンス
日時：3月7日(木)～28日(木)
場所：日本人会別館
参加者：8名

【事業部】
**日本人納骨堂
 春季彼岸法要**
 日時：3月21日(木)
 場所：ワットリアップ内
 日本人納骨堂
 参加者：20名



高野山金剛峰寺より今川宗務総長、桐生国際局長、後藤国際局長代理、内野師が来タイされました。御霊に縁のある方やお彼岸のお参りに来られた方々にご参列いただき、故人に思いを馳せました。

【教育部】
「はじめての英検」講座
 日時：5月23日(木)
 場所：日本人会別館 参加者：21名



2024年度第1回英検を念頭に、初めて英検を受験する子どもたちを対象に開講。前半は英検用マークシートの書き方のレクチャー、後半は4級・5級受験者に向けての直前対策を行いました。

【企画推進部】
リズムフィットネス
 日時：5月9日(木)～30日(木)
 場所：日本人会別館 参加者：18名

音楽に合わせて簡単な動きの組み合わせを繰り返し行うフィットネスは、リズム感がつくのはもちろん脂肪燃焼効果も抜群で、さらに全身の筋肉もしっかり鍛えられるプログラムです。



感情を表す動作の説明の後、一緒にその動作をやってみました。その後狂言を鑑賞し、狂言を身近に感じられる楽しいワークショップとなりました。

【文化部】バイリンガルの子どものための日本語同好会
**バンコクに狂言がやってくる
 親子で楽しむ
 狂言ワークショップ**
 日時：3月17日(日)
 場所：日本人会別館
 参加者：73名

【チャリティー基金運営委員会】
寄付贈呈式
 日時：3月22日(金)
 場所：ワット・アルン、日本人会本館



2023年度チャリティー基金での支援が決定した団体を対象に、寄付贈呈式を開催しました。詳細はWEB版の活動報告にてご確認ください。



参加者の皆様にとって初めて聞く内容も多かった様子で、映し出される資料を写真に収める姿が見られました。会場は時折笑いに包まれ、和やかな講演となりました。

【文化部】タイを知る会
**バンディツ氏のお話会
 ラーマキエン**
 日時：4月26日(金)
 場所：日本人会本館
 参加者：38名



【企画推進部】
大人向け英会話クラス・初級
 日時：5月9日(木)～30日(木)
 場所：日本人会別館
 参加者：16名

病気やアクシデント、移動やレジャーの際など、海外生活で役立つ初級レベルの英会話のレクチャーを受け、参加者同士で会話をしながら練習しました。

【青少年部】バレーボールサークル
練習試合

日時：5月25日(土)

場所：チュラロンコン大学附属中学校
参加者：16名



13歳以上、選手コースを対象にチュラロンコン大学付属校との練習試合を行いました。選手からは、もっと試合をしたいという声が聞かれ、具体的な目標も見えました。

【文化部】

フラダンス同好会

ハラウ フラ オ ブアレファ バンコク

フラダンス体験会

日時：3月12日(火)～5月28日(火)

場所：日本人会別館

参加者：8名



お子様から大人の方まで、幅広い層に楽しんでいただきました！

【婦人部】

タイ三王朝年代記

日時：5月28日(火)

場所：日本人会別館

参加者：41名



【文化部】ゴスペルクワイヤーPhriks

ゴスペル体験会！

すくすく会コラボ企画

日時：5月31日(金)

場所：日本人会別館

参加者：14名

初めにリトミック&ふれあい遊びを体験し、その後は有名なゴスペル曲『Amazing Grace』を二つのパートに分けて練習し、皆で1曲を歌い上げました。



元チュラロンコン大学日本語科講師の前田精士氏をお招きして「タイ三王朝年代記」というテーマで講演会を開催しました。

【青少年部】剣道サークル
ミニ剣道大会・
2024年度卒部式
日時：6月8日(土)



卒部式では、今後の人生に役立てていってほしいという願いと、またどこかで指導者の先生方と剣を交える機会に恵まれることを祈りながら、竹刀アーチで見送りました。

【文化部】将棋同好会

将棋プロ小林健二九段

指導対局会

日時：6月2日(日)

場所：日本人会別館

参加者：18名



以前は毎年のようにプロ棋士に訪問していただき指導対局を行っていましたが、コロナ禍により4年ぶりの開催となりました。当日は子どもたちをはじめ皆熱い思いで戦いました。

【運動部】ヨガ同好会

遠足

日時：6月20日(木)

場所：ラヨン・スパトラランド

参加者：20名

ラヨンのスパトラランドで旬のフルーツを満喫しました。緑いっぱいの爽やかな空気の中でのヨガも気持ちよかったです。





【事業部】

得度式

日時：6月19日(水)

場所：日本人納骨堂

日本人納骨堂のあるワット・リアップで、24代目新堂守・内野賢優(うちのけんゆう)師のタイ比丘(びく)としての新たな門出を祝う「得度式」を執り行いました。

【青少年部】プラスバンドサークル アーリーサマーコンサート

日時：6月9日(日)

場所：日本人会別館

当日は立ち見が出るほどの大盛況で、部員たちも練習の成果を存分に発揮することができました。



【運動部】バドミントン同好会 第59回日本人バドミントン 大会開催

日時：6月15日(土)

場所：ラケットクラブ

参加者：70名



4年半ぶりに大会を開催しました！ シンガポールやホーチミンからも出場いただき、男女とも切磋琢磨しながら、日頃の練習の成果を発揮する機会を持つことができました。



【事業部】 ワットリアップ 育英資金伝達式

日時：6月22日(土)

場所：ワットリアップ

ワットリアップ育英資金は、高僧(前住職)プラ・ラーチャプルッタチャーン師の「子どもたちに教育を受けさせたい」という遺志を継ぎ設立された基金で、学資の必要な子どもたちに毎年授与しています。日本人会チャリティー基金からも5万バーツを寄附しました。

【青少年部】

バスケットボールサークル

練習試合

日時：6月15日(土)、22日(土)

場所：BPro Onnut

参加者：13人



男女ともにBallersと練習試合を行いました。試合を通して、これから練習していかなければならない自分たちの課題に気づくことができ、学びの多い試合となったようです。

【文化部】女声コーラス

体験会開催

日時：6月10日(月)

場所：日本人会別館

参加者：22名



国内外で活躍の音楽家、盛田弥生先生によるボイストレーニングを実施。準備運動から始まり、歌の基礎となるボイストレーニングを中心に指導していただきました。



「部員同士・保護者同士の交流」をテーマに、保護者も含め運動会のようなチーム対抗戦を行いました。

【文化部】 クルンテープかるた会
第3回百人一首
かるた教室開催
日時：6月2日(日)
場所：パーソナルコンサルタント
参加者：7名



就学前のお子さんから日本語を教えるタイ人の先生まで、皆さんに百人一首かるたを楽しんでいただきました。

【青少年部】 バレーボールサークル
練習試合

日時：6月16日(日)
場所：セントアンドリュース
インターナショナルスクール
参加者：50名



プレップ校生がサークルの練習に加わるかたちで実施。通常の練習試合ではなかなか出場できないu12の選手も試合に参加できて実りの多い内容でした。



【文化部】 絵画同好会
見学会

日時：5月15日、6月5日、19日(水)
場所：日本人会本館
参加者：3名

タイの著名な画家スチャート先生の水彩画技法を、メンバーと見学の方々が共に学びました。

【企画推進部】
HIITトレーニング

日時：6月6日(木)～27日(木)
場所：日本人会別館
参加者：19名



心肺機能を鍛え、身体が常に脂肪燃焼し続ける状態を作れるよう、モチベーションの上がる音楽に合わせて、みんなで思いっきり汗をかいてエクササイズしました！

【企画推進部】

タイ語基礎クラス

日時：6月6日(木)～27日(木)
場所：日本人会別館 参加者：16名



挨拶・自己紹介から、お買い物やレストラン、ドライバーとの会話など、日常ですぐに役に立つタイ語を学習しました。

【企画推進部】

タイ舞踊基礎クラス

日時：6月6日(木)～27日(木)
場所：日本人会別館
参加者：15名

タイ舞踊の基本的な形を学んだ後、お祭りの時に輪になって踊る踊り（ラムウォン・マータターン）のレッスンを行いました。最終日にはタイ伝統衣装を着てみんなで踊り、記念撮影しました。



【婦人部】
ウェルカムパーティ
 日時：6月25日(火)
 場所：日本人会別館
 参加者：38名



タイに来て1年未満の方、ならびにタイ国日本人会に入会されて1年未満の方を対象に開催しました。

【青少年部】 バレーボールサークル
お楽しみ会
 日時：6月2日(日)
 場所：セントアンドリュース
 インターナショナルスクール
 参加者：50名



【青少年部】
バスケットボールサークル
練習試合
 日時：6月22日(土)
 場所：BPro Onnut
 参加者：7名

時間の経過とともにみんなの息が合ってきて連携が取れ4Q終盤に逆転17-15での勝利となりました。

【青少年部】 柔道サークル
誕生日記念元立ち
 日時：6月29日(土)
 場所：日本人会別館
 参加者：15名



約10分間に及ぶ元立ちをなんとか乗り切り、最後は拍手で健闘と誕生日をお祝いしました。

【運動部】
親子野球同好会
バンコク・KLフレンドリーマッチ
 日時：6月29日(土)、30日(日)
 場所：クイーンシリキット野球場、PATスタジアム 参加者：130名

KL(クアラルンプール)野球チーム「ハリマオ少年少女野球部」をバンコクに招待し、国際親善試合を開催しました。途中雨も降りましたが、両チーム親子総出でグラウンドを整備し、予定どおり各チーム2〜3試合行うことができました。



【運動部】卓球同好会
卓球大会
 日時：6月30日(日)
 場所：日本人会別館
 参加者：22名



小学5年生から後期高齢者まで、4チームに分かれ、団体戦で戦いました。

【文化部】編み物・手芸の会
無料講習会
 日時：7月3日(水)
 場所：日本人会別館
 参加者：18名

タイ生活で役立ちそうなコースターを制作。編み物と縫い物両方を用意しました。小学校低学年のお子様から大人の方まで皆、時間を忘れて熱心に作っていました。



【婦人部】
手作りうどん講習会開催
 日時：7月2日(火)
 場所：和食店「どんどん」
 参加者：16名



和食店「どんどん」オーナーの日置氏に説明していただいた後、参加者の皆さんでうどんを実際に作りました。その後お店が用意してくださったざるうどんとかけうどんを食べ、充実した講習会でした。

【文化部】タイを知る会
タイ古典舞踊鑑賞会
ラーマキエン開催
日時：6月30日(日)
場所：日本人会本館
来場者：122名

劇場では見ることでできない趣向を凝らした内容を出演者代表のバムルン氏が提案してくださり、仮面舞踊劇・コーンについての知識を深める一口になりました。



【文化部】ゴスペルクワイヤーPhriks
Gospel Choir Phriks
Mini Concert 2024

日時：7月13日(土)
場所：日本人会別館 参加者：50名



第一部、第二部、アンコールと合わせて8曲歌いました。気軽に楽しんでいただけるように、衣装はカジュアルなタイ風柄のパンツとスカートでそろえました。



【青少年部】
バスケットボールサークル
お楽しみ会・
キャプテン引継ぎ式
日時：7月6日(土)
場所：BPro Onnut

親子試合を初めて行いました。部員もコーチも保護者もチーム全員で楽しむことができました。

【クラブ部】
AED講習会

日時：7月12日(金)
場所：日本人会別館
参加者：25名

日本人会館にAEDを設置しているSECOM社より、AEDとは何かについてとCPR(心肺蘇生法)の方法などを、AEDの機器を見ながらお話しいただきました。



【チャリティー基金運営委員会】
ワットアルンCLC

日本人会奨学生たちとの
文化交流会

日時：7月27日(土)
場所：ワットアルン

本年度の第6期日本人会奨学生はスニターさんに決まりました。当日は沖縄三線を鑑賞し、浴衣で撮影会をした後、たこ焼きと焼きそばをみんなで作りました！



【企画推進部】

姿勢改善フィットネス

日時：7月4日(木)～25日(木)
場所：日本人会別館
参加者：23名



肩甲骨周辺や骨盤周囲の動きの改善、足裏へのアプローチや下半身の筋力アップなど、姿勢の改善に効果的な様々なストレッチやトレーニングを行いました。



※はオンライン開催
詳細は日本人会のWebサイトをご覧ください

すくすく会 通信 Vol.37

わんぱくミーティング

わんぱく広場『夏まつり』---

甚平や浴衣で参加してくれてとっても可愛らしかったです！ イベントではふうせん・ボーリング・金魚釣り・製作(かき氷)・ぬり



すくすく会はタイで子育てをする皆さんを応援するグループです。
【わんぱくミーティング】【キッズルーム】【出産準備教室】の
3団体が、妊娠中から出産後、子育て中まで、あらゆるときの
「困った!」をサポートします。

え(水族館)、そして自由コーナーなどでたくさん遊んでもらった後に、みんなでお歌や触れ合い遊びをして、スペシャルゲストのステージと一緒に楽しみました。<スペシャルゲスト> 1日目: 女声コーラス 2日目: フラダンス同好

会 どちらも親子と一緒に楽しめる演目になっており、とっても素敵なひとときとなりました。ありがとうございました!

すくすく会わんぱくミーティング制作の冊子

『離乳食情報2024版』

離乳食の進め方だけでなく、タイの野菜や果物等食材について、全37ページにわたりまとめています。レトルト離乳食、牛乳や豆腐、ヨーグルト等の食レポから始まり、食材が手に入るお店やデリバリー情報なども掲載! スーパーや食品販売店の地図もあるので、バンコク初心者の方にもとても便利です。お求めは日本人会窓口で。ぜひ一度手に取ってみてくださいね♪



キッズルーム

ベビーマッサージ 「ころころぱんだ」---

前半のねんねちゃんのクラスでは、気持ち良さそうにしているお子さんや泣いてしまう子など参加してくれた赤ちゃんの様々な表情を見ることができました。後半

のクラスでは動くことのできる赤ちゃんもいたので、元気にハイハイしながらベビーマッサージを楽しんでいる子たちも♪ どちらのクラスも親子でゆったりとコミュニケーションを取れるいい時間でした!



『幼稚園案内 2024-2025版』

日本人が多く通う日系幼稚園・ナーサリーを中心に、スクムビット周辺の24園の基本情報を掲載しています。インター併設園も多いので、英語を学ばせたい方も必読です。地図も掲載されているので園選びに大活躍の一冊です!



すくすく会
ウェブサイト

<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>



すくすく会
インスタグラム



https://www.instagram.com/sukusukukai_bkk/



出産準備教室
ウェブサイト

<https://syussanmeeting.wixsite.com/syussanbkk>



熱々の飴と落花生を2人がかりで杵でつく迫り満点の齋の菓子

カノム・トウツプタツプ

英訳はレイヤードケーキ。その名のとおり薄い層が積み重ねられた、断面の美しい伝統菓子です。

タピオカ粉に米粉などを合わせた粉類にココナツミルクを加えて蒸しているの、なめらかでコシがありコクのある味わい。食べごたえのあるお菓子です。生地をバットに薄く流して湯気の立つ蒸し器に入れ、火がと

おって表面が乾いたら、その上に色ちがいの生地をを流す。その作業を繰り返すことによつて段々の層が作られます。

緑色の部分はパンダンの葉バイトウーイの絞り汁、青や紫色はバタフライピー（蝶豆）の花の絞り汁で色づけています。赤いシロップでピンクに、コーヒで茶色に色づけたものも見かけますし、食品用の合成着色料を使っ

連載 92

タイのお菓子は
二度おいしい



青いカノム・チャン^{กวนจัน}は蝶豆の花、緑はパンダンの葉、ピンクは赤いシロップで着色

ている店もありま
す。昨今は緑か青
系が多いのですが、
ある紅色がポピュ
ラーだったそうで
す。その赤い色素
は雌のラックカイ
ガラムシの分泌物
から得られたもの
でした。オーセン
ティックなレシピ
本によると、砕
いた樹脂状の分泌
物（タイ語でクラ
ン）を一晩水に浸
けて色を抽出し、
その水を濾して
使用します。染
色に興味のある
方は天然染料
としてラックを
ご存知かもしれ
ません。この昆
虫由来の色素は
カノム・チャン
のみならず、多
くの国でハムな
ど様々な食品の
着色料として使
われているよう
です。しかしク
ラの赤のカノム
・チャンを作る
店は激減してし
まい、私はだい
ぶ前に一度だけ
、バンコクで見
つけて買ったこ
とがありました
が、今となつて
は写真撮ってお
かなかったこ
とが悔やまれま
す。

カノム・チャンは祝いごに供される縁起菓子でもあり、その場合は9層であることが大切な要素。9はタイ語でガーオと発音し、前進するとか進歩するという意味の言葉 ^{ก้าวไกล} ガーオナーに通ずるため、縁起のいい数字とされているからです。

さて食べ方です。フォークで一口大にして後者はひらひらひゅるんとした食感とともにきれいにはがれる仕上がりが正しいカノム・チャンの基本だそうです。



バラをかたどったカノム・チャン。薄くのばして蒸した生地を細長く切って、ひねりながら巻いている

在外選挙の制度と手続 について

在留届の提出も
忘れずに！

海外からの投票には、在外選挙人証が必要です。登録には、日本での国外転出届けの提出、在外公館での3ヶ月以上居住している確認等が必要で、在外選挙人登録申請後も在外選挙人証がお手元に届くのに数ヶ月を要しますので、お早めに手続きをお願いします。



在外投票のためには 在外選挙人証の取得が 必要です

在外選挙登録資格

- 1 満18歳以上
- 2 日本国籍保有者
- 3 海外に3か月以上居住（出国時登録申請者を除く）

必要書類を準備し
申請書に記入、大使館、
総領事館窓口で登録申請

3か月の居住期間経過後に
大使館などから住所確認の
連絡を受ける

選挙人証の受取

用意する物

- ・旅券
- ・申請書
- ・居住している事を
証明できる書類
(在留届を提出済の方は
不要です。)



大使館



電話 又は 葉書



選挙人証

在外選挙人証



※選挙人証は郵送又は窓口での受取が選べます

在外投票は次の3つの方法から選択できます

在外公館投票



直接日本大使館・総領事館・
領事事務所等に出向いて
投票する方法。

郵便等投票



投票用紙等を事前に請求して、
記載の上、登録先の選挙管理
委員会へ郵送する方法。

日本国内で投票



一時帰国した方や、帰国直後で
転入届を提出して3か月未満の方は、
日本国内でも投票できます。

同居家族による代理申請もできます。



申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書^{*}、代理の方の旅券を御用意ください。
※申請書と申出書は領事窓口または総務省のホームページから入手できます。

外務省

- 1 平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。
- 2 平成30年6月から出国時登録申請が始まりました。国外転出する際に市区町村の窓口で申請できます。
- 3 令和5年2月に最高裁判所裁判官国民審査法の一部を改正する法律が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は、国民審査にも投票できます。

詳しくは、在タイ日本国大使館

TEL : +66-2207-8501

Mail : senkyo@bg.mofa.go.jp

または

外務省 在外選挙

検索 まで。





「ゴルフのルールを知りたい」 「競技ゴルフを楽しみたい」

日本人会ゴルフ部(JAGC)に参加しませんか?

毎月第3日曜日にラムルッカC.Cにて
2クラスに分かれての月例会を開催
月例会以外にも様々な競技イベントがあります

JAGC約100名の部員が
1年を通して競技ゴルフを楽しんでいます

タイ国日本人会 ゴルフ部 🔍 検索

お問合せは golfyoyaku@hotmail.com
または日本人会ゴルフ部ウェブサイトまで

月例会・競技会へのエントリー・競技結果は JAGCウェブサイトをご覧ください

ウェブサイト
QRコードは
こちら→



編集人 井上 敬三
発行人 タイ国日本人会
印刷製本 KOKUSHIN (THAILAND) CO., LTD.
発行所 Japanese Association in Thailand
1st Fl. Sathorn Thani Bldg.II
92/2 North Sathorn Rd., Bangrak, Bangkok
10500 Thailand
Tel. 0-2236-1201
Fax. 0-2236-1131
E-mail : info@jat.or.th
www.jat.or.th
編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

<非売品>

落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えます。

禁 無断転載

【編集後記】
昨年2度目のタイ赴任になり13年ぶりのバンコク生活を始めて1年、この度本誌の編集に携わることになりました。前任の方が保存されていた2017年以降の本誌をめくり変遷をたどっていると、19年の季刊化&オールカラー化のタイミングに遭遇。歴史のある会報誌がリニューアルを経て、さらに時代に合った内容にバージョンアップした様子をしかと目に焼き付けました。個人的には連載「きつかけはタイ」が好きで、タイにゆかりのある方々のライフストーリーは身近に感じとても面白いと思います。
一読者の感想みたいになっちゃいましたが、これから会員の皆様にさらに興味を持っていただける誌面づくりに努めてまいります！

新人編集長



ZIPAIRはJALグループの新しい航空会社です

バンコク ↔ 東京

スワンナプーム 成田

“冬スケジュール期間も毎日運航中!”

バンコク発 23:45 → 成田着 7:30(翌日)

成田発 17:00 → バンコク着 22:15

*運航スケジュールは変更になることもありますので、ホームページよりご確認ください。



▶ 航空券のご予約はこちら
<https://www.zipair.net/>

設定運賃

座席種別		バンコク発運賃(税込)
ZIP Full-Flat	フルフラット座席	THB 21,080~
Standard	普通席	THB 4,980~
U6(6歳以下)	普通席	THB 2,380 (定額)

ZIPAIRのサービス・特徴

NEW

Flex Biz
急な変更も安心!



急遽の予定変更にも対応可能な、
パウチャーによる払い戻しを含むサービス
パッケージです。

10月27日(日)以降ご搭乗分からご購入
いただけます。

Point

機内無料
インターネットサービス



機内エンタメや電子書籍、インターネット、
機内販売をお客さまご自身の端末から
無料でお楽しみいただけます。

インターネットで接続できるサイトには制限があります。

Point

快適な座席



180度リクライニング可能なZIP Full-Flat
や、一般的な航空会社と同等のシート
間隔のStandardをご用意しています。

Point

お子さま向け
“いつでも”定額!



6歳以下のお子さまは、
U6運賃(THB 2,380)でご予約可能
です。

2歳未満のお子さまにも必ずお席をご用意
します。

・運賃額は片道、1席あたりの金額です。
・運賃額には、機内持込手荷物7kg分が含まれています。
・「ZIP Full-Flat」、「Standard」は便毎の空席予測数により、運賃額が変動します。

・機内食の注文、手荷物のお預け及び座席指定には、オプションサービス料金が別途必要です。
・表示運賃額は各種税込みの金額です。また、表示運賃額は
2024年7月時点の為替を反映しており、実際の価格は異なる可能性があります。

ZIPAIR

タイの医療をけん引する バムルンラード病院の特色

アジアで初めて米国の認証機関であるJCIを取得

JCI (Joint Commission International) は医療機能評価の国際基準で、「患者安全」と「医療の質向上」を継続的に促進する組織を醸成することを目的としています。3年ごとの更新で、2023年の監査にて7回目の更新に成功しています。

2024年NEWSWEEK「The World Best Hospitals」にて世界ランク130位を獲得

2021年より4年連続でタイランク1位、またタイの病院で唯一世界ランク150位以内にランクインしています。

海外で研修を終えた経験豊富な医師チーム

1300人以上のフルタイムの専門医が所属し、多くの医師はアメリカンボードを取得しています。また、日本の医師免許を取得しているタイ人医師や、タイの医師免許を取得している日本人医師百武加恵先生なども在籍。日本や欧米などのような紹介制度ではないため、直接専門医と予約をして、相談可能。

最新技術を導入

- タイの私立病院で初めて心臓移植を成功させる (2024年時点で5成功症例)
- 健康診断を含めた画像診断は経験豊富な画像診断医とAIがダブルチェックを行う
- 検査室においてタイの病院で唯一CAP認定を取得しており、バムルンラード病院で受けた検査は世界でそのまま使用することが可能
- タイで初めて前立腺肥大の低侵襲の蒸気を使用した治療や2024年7月には日帰り可能で尿カテーテル不要のUROLIFTをタイで初めて導入
- 循環器科、脳神経科、脊椎科などはセンターから「Institute」にアップグレードされ、国内外への医師への研修・指導も行う

バムルンラード病院

☎ 電話: 02-011-3388 (24時間・日本語電話対応)

✉ メール: infojapan@bumrungrad.com

予約については、前日19時までに翌日以降の予約が可能です。電話回線を増やして電話対応中です。

日本語カウンター

7:00-18:00 Aビル10階日本語カウンター 設置

時間外も電話で通訳対応 (24時間)

プレステージインターナショナルのジャパンヘルプデスク設置 (8:00-17:00)